



広報

たしろ

No 496

平成 7 年

1月号

平成7年1月1日発行

田代町役場企画管財課編集

肝属郡田代町麓827番地1



新年 明けまして

おめでとうございます。

平成7年 元旦

猪年に飛躍を 新年のあいさつ 田代町長

町民の皆様、ふるさとを離れ遠くの異郷の地でお暮らしの皆様、新年おめでとうございます。

輝かしい平成七年の年頭にあたり、町民の皆様のご健勝とご精進を心からお祝い申し上げます。

平成五年は記録的な集中豪雨、たびかさなる台風、特に百年に一度とも言われ



大原小学校屋内運動場完成

る台風十三号の災害復旧には、町議会をはじめ、町民の皆様が一丸となり総意を結集して復興にあたっていた、だきました御苦労に対し、深甚の敬意を表しますと共に衷心より感謝の意を表します。

今年には終戦五十周年の節目を迎え、あまりにも急ピッチな動きが各分野に複雑な波紋を投げかけようとしています。しかし、「町民の皆様、戸惑うことなかれ！」

一人一人が心身共に元気で家族揃って元氣な出発をしようではありませんか。顧みますと昨年は、地球の温暖化による影響で記録的な猛暑に見舞われ各地に水不足などの問題が発生したり又、ガット・ウルグアイラウンド農業交渉は、七年あまりにわたる外交交渉の過程を経て十二月に政府

としての受入れ方針が決定しております。平成七年の元旦は、まさに二十一世紀に向けて農村・農業が、激動していく幕開けでもあります。

しかし、農村・農業にどのような国際的荒波が打ち寄せようと町民が一体となり、総力を結集して持続的に農業を発展させ将来にわたって田代町を次の世代に受け継いでいくために農業を魅力ある産業として確立し、住みやすい「活力に満ちた、緑と心の豊かな町」「夢とロマンの里」を建設しなければなりません。そのためにガット・ウルグアイラウンド農業交渉合意の実施期間であります平成十二年までの六ヶ年に必要な対策を重点的・計画的に町民一体となり実施して参りたい。

また、町の過疎地域活性化計画（前期）の最終年度でもあり、県の総合振興計画、町の総合振興計画との整合性を保ちながら、あらゆる施策を遂行して参りました。しかしながら、国内外の



農協茶工場落成式

経済情勢はバブル経済崩壊以後なかなか回復せず厳しいもので、国の予算も成立が遅く、このツケは私どもの町にも波及しておりますが、財政の立て直しに全力を傾け、町民生活の安定に努力いたす覚悟です。

昨年の主な農業の生産状況を見ますと、お茶につきましては生産量二二〇トンで生産量。生産額ともに一昨年の台風等の被害により減少しておりますので、肥培管理等を徹底していただいて良質茶の生産量の向上をはかり、ブランド確立へ向け皆様とともに努力して行きたいと思っております。

米につきましては、出荷量三、三六七袋で前年に比べ一等米の占める割合が大きく伸びて豊作であったことがうかがわれ、出荷につきましても東都生協の方で好評を得て、これからの田代米の販路が期待され基準単価に三千円を上乗せした高値で取引されております。今後も良質米の生産量の向上に努力くださるようお願いいたします。

葉たばこの生産状況については、好天に恵まれ作柄も良く販売量百六トンの総販売代金二億二千六百万でありましたが今後も安定的な経営面積の確保と所得の向上に努めていきたい。子牛の生産につきましては、現在せり値も好転のきざしがみられますので、肥育、育成の管理に一層の力を入れていただきたいと思っております。

次に福祉対策としては、保健福祉計画を軸に、特に高齢者に対する施策を駆使しながら「寝たきり老人のいない町」にするのが念願であります。また町老人福

ています。

平成七年猪年が、飛躍の年と期待をかけ最も輝かしい年でありますと同時に、

住み良、豊かな 町づくりの議会活動と 田代町議会議長

町民の皆様、明けましておめでとうございます。

輝かしい新春をご家族お揃いで迎えられたことと心からお喜び申し上げます。

日頃から議会に対する暖かいご理解と絶大なご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

平成五年は、百年に一度とも云われる台風、集中豪雨による農作物、公共施設等甚大なる被害をもたらした、その復旧、心労も甚ることながら、加えて旧年中は戦後かつてない猛暑続きで、農作物等に被害をもたらしました。心からお見舞い申し上げます。

日本農業は農産物自由化拡大や、日本経済の崩壊の

ご健勝で幸多い年となりますようご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

中で、二十一世紀を生かした産業振興を推進し、農業生産基盤の整備や中山間地域の活性化対策、高品質生産を基本とした農産物輸入自由化に対応できる農林業の振興を図ることが大事かと思っております。

しかし、農業においては、社会経済情勢の変化にも連動して、農業後継者の減少、農業従事者の高齢化、婦女子化など、担い手不足と農業労働力の質的低下を招いて厳しい環境にあります。農業生産性を高めるためには、地域条件を生かした作物の選定、出荷流通体制の整備、自立経営農家の育成、農業生産条件の整備であり、肝属南部国営総合農地開発事業の早期完了が必要かと思っております。

過疎化に伴う人口減少、高齢化等、大きな問題が山積しております。その真価が問われる時、住民の声を行政に反映し、民主主義の権利を住民が行使する地方自治のため、旧年中に引き続き郡、県議長会、議員大会においても中央線道路網



議会傍聴風景

冬空を彩るロードショー「サザンナイト・オートシネマ」

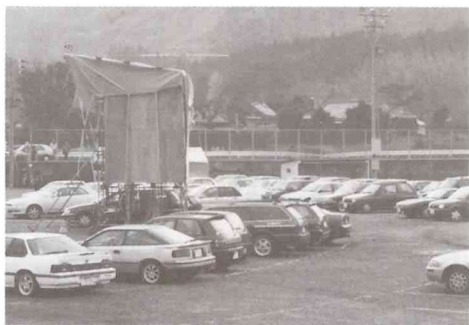


十二月十日(土)十一日(日)の両日、本町中央運動場で、「94サザンナイトオートシネマinタシロ」が盛大に開催されました。

大画面のスクリーン、天空を駆ける光と音のファンタジー・レーザー光線ショー、冬の夜空を彩る大輪の花火等一足早いクリスマス気分を満喫した。

鹿児島市内をはじめ近隣の市町村から二日間、約三百五十台以上、約千五百人余りが来場。縦八段、横十五段の巨大スクリーンに、昨年話題の映画「ヒーローインタビユー」がプリントストンなどが映し出された。合間には、冬の夜空を彩る花火やレーザー光線ショー、噴水など年々凝った演出に観客も満足そうであった。

町内の若者達が一つの目的に向かって一致団結してこのイベントを成功させたという事実は、これからの田代の若者の大きな成長につながるでしょう。



頑張っています。

田代小剣道スポーツ少年団
田代中剣道部

田代の剣道が、大隅地区をはじめ県下でも注目されるようになってきました。毎日、夕方五時〜七時過ぎまでの練習では育成会・子供と一体になり汗を流しています。その練習の成果がようやく芽を出し始めました。

防犯大会では、小中団体を戦優勝。個人戦でも全部門を制しました。

また、鹿父神社では学年別の個人戦。女子の部が行われ全部門を制しました。先日行なわれた全大隅大会では昨年から始められた

下萩・川前・白桃・上東の選手を中心に一般の部で優勝しました。また、この日は小学校も県大会出場が決まり肝属の代表として頑張ってくれていることでしょう。

派手なスポーツではない剣道ですが、子供達の人間形成をモットーに基本をしつかりさせ将来伸びる剣道を目指しています。

目標は小・中とも県大会優勝です。今、手のとどきそうなところまで来ました。指導者・育成会・そして子供と一体となってこれからも精進したいと思っています。



錦ゴイ花瀬川へ

本町の瀬戸口集落へお住いの加治佐光徳さんから、「田代町を訪れる観光客に清流を泳ぐコイを楽しんでもらってください」と、コイを寄付していただきました。

このコイは、田代町の観光資源として花瀬川を訪れる観光客の目を楽しませてくれることでしょう。どうもありがとうございます。



の国道昇格、九州縦貫自動車道・東九州自動車道・広域農道早期完成、空港アクセス道路五〇四号大隅地区整備促進、テクノスーパーライン志布志寄港の早期実現、大隅地方拠点都市と絡めての道路網の整備、農林道路網促進、教育文化、福祉・生活環境生涯にわたり安心して生活できる地域社会、あしたをひらく心豊かな人づくり文化づくりに積極的に努力する所存であります。

議会として地位の重要性和住民の附託に答える責務を忘れることなく、事業の適法適正、そして公平効率的な運営等、住民の側に立つて監視し、住民福祉向上を最優先に議決機関の責務を果たすべく議会活動に初心忘れることなく全力を傾けて参りたいと思います。

どうぞ本年も一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

心からお願ひ申し上げ、併せて年頭にあたり、本年も町民皆様にとりまして実り多い年でありませうとお祈り申し上げ年頭の挨拶といたします。

未来へ羽ばたけ！若者たち 祝 成人おめでとう

成人式を迎えて

西中郡 徳永 昭博



時の経つのは早いもので、私も成人式を迎えることになりました。こうして成人の仲間入りができることを大変うれしく思います。

今、思いおこしてみると、長かったようで短かった二十年間、無事にすごしてこれたのも両親をはじめ、いろいろな知識を与えてくださった先生方や諸先輩方、苦しい時悲しい時も一緒に励ましあってくれた仲間達、そして、私の周りのいろいろな人達のおかげだと、感謝の気持ちで一杯です。小学校から高校まで、部活動に励んできましたが、今になってみると、あの時苦し

いながらも頑張ってきたことが自分にプラスになったと思います。

高校を卒業して、社会にでてから二年がたとうとしています。私も一度は都会生活というものに憧れて就職しましたが、やはり自分の生まれ育った田代が自分には適していると思い、こちらの方で就職しました。

十代の頃は、人前にでるのがとても苦手で、自分の意志をなかなか伝えることができませんでした。今でもそういうところがあります。が、これからはもっと自分の個性を見つけて、少しずつでも自分をアピールできるように、そしていろいろな事に積極的に取り組んでいこうと思います。

これから先、いろいろな困難や苦難があると思いますが、今まで培ってきたことをバネにして頑張っていこうと思います。今後、自分がどういう人生を進んで

二十歳を迎えて

平石 山崎喜代美



時の流れの早さには、本当に驚かされるもので、私ももう成人式を迎えることになりました。

「早いなあー」この一言が、今の私の心境でしょうか？

この日を迎えるまでの間、本当にいろいろなことがありました。

その二十年間の中でも、やはり一番に思い出すのが、母が亡くなったことです。当時、まだ中学二年生で、何をすることも母を頼っていた私にとっては、とてもシ

ョックで、今となっても、まだ、夢のような出来事に思えて仕方ありません。

それからの七年間、高校生活では、友人や先生方に支えられ、社会人になってからは、青年団を通して、「責任」「団結力」そして「人間関係の大切さ」などを学びました。

そういう経験の中で、自分なりに、マイナスになるような事は「こうしたらプラスになるぞ」という前向きな姿勢を身につけることができました。

私が、ここまで成長し、無事に成人式を迎えることができたのも、家族のチムワークと、周りの、たくさんの方々のおかげです。

経験は人を変え、作り上げる糧の一つと言っても過言ではないかと思っています。これからは、一つ一つの出会いを大切に、自分でする目にし、手にし、体験したことを全ての面において活かし、感動する気持ちを忘れないでいきたいと思っています。



見て、大きいでしょう！



みんなで力を合わせて

☆さつまいもの収穫

二学期の行事から

田代小学校

教育だより

(十一月四日・十一日)



収穫の喜び、いただきます！

苗植え 草取り
いもほり
にじんだ汗を
ふきもせず
ついた土も
はらわずに
ただ ただ
ひたすら けんめいに
たてわり班でがんばった
みんなの力で
できた「いも」
この味 ずっと
忘れない



もうすぐゴール！



力走する5・6年女子

☆校内持久走大会

(十二月三日)

体育や早朝マラソンで鍛えた走りが見られました。

竹之内嫡夫さん 人権擁護委員 として

委嘱される

今回委嘱された竹之内嫡夫さんは、昭和六十三年二月から鹿児島県人権擁護委員として地域に対する自由人権思想の啓蒙に御尽力いただいています。この度十月十五日付をもって再度人権擁護委員委嘱の発令がありました。さらに今後三年間、委員として御尽力いただき、従来の御経験を生かし、一層の御活動と御協力をお願いいたします。



袖山勝八・ムツ子夫妻

葉たばこ生産感謝状授与される



袖山勝八・ムツ子夫妻は親の代より多年にわたり本町の基幹作物であります葉たばこの生産に取り組んでこられました。その功績に対し日本たばこ産業株式会社長より鹿児島県から三名に感謝状が授与されました。

この授賞は大隅地域の葉たばこ生産のリーダーとして、協同乾燥場や全国初の貯蔵庫併設な物で、本人の名誉はもちろん南隅大隅地域の葉たばこ生産者の大きな励みとなりました。今後の御活躍を期待します。

祝成人「お酒、たばこ、国民年金」

これで立派なおとなの仲間入り

御成人おめでとうございます。きのうまでの自分とはチョット違う自分が見えてきたのでしょうか。特に学生の方は、今が一番青春をエンジョイしている時期だと思えます。でもいつ何時があるかわかりません。万が一に備えて「国民年金」に加入をお勧めします。日本国内に居住する二十歳から六十歳までの方は、

みんな国民年金に加入しなければなりません。したがって、大学生や専門学校生のみならず国民年金に加入することになります。学生だからといって国民年金に加入しないと、将来満額の老齢基礎年金がもらえないばかりか、事故や病気で障害が残った時に支給されるであろう障害基礎年金が受けられなくなります。

年末・年始 急患のための 在宅当番医

月 日	当 番 医	TEL
12/30	城西胃腸科外科	4-2977
12/31	長 浜 医 院	2-0137
元 旦	黒木内科小児科	6-0750
1 / 2	阿 久 根 医 院	4-2100
1 / 3	黒 木 医 院	6-0013

役場（各課）より

○十二月二十九日から一月三日まで休みになります。
○急用の場合は、守衛（宿直者）に相談ください。ただし守衛で処理できないこともありますのでご協力をお願いいたします。
○住所の異動届や各種の証明は、一月四日以降にお出かけください。

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

田代町社会福祉協議会

「篤志寄附金」

さきに御逝去されました方の御遺族より、香典返しを廃止され、社会福祉協議会へ多額の寄付を賜りました。
厚くお礼申し上げますと共に御冥福をお祈りします。
西中川 郁男様
山下 ハス様
川辺 公義様

思いやりと

ふれあいと(3)

立ち上がる人たちは
江戸時代末期になると、きびしい差別をはねのけ、立ち上がる人たちができました。

たとえば、岡山藩では低い身分にされた人々に対して「着物は洗染か藍染に限る」などというきびしい制限をしました。人間の誇りを傷つけられた人たちは、命をかけて一揆をおこし、大きな犠牲を払いながら、不当な扱いを改めさせました。

これを洗染一揆といいます。このことは、全国の人々に解放への明るい見通しと勇気を与えました。
低い身分にされた人たちは、人のいやがる仕事をさせられました。差別に負けず、人間としての誇りを失いませんでした。そして、履物製作や皮革など様々な産業や舞踊、中世から受けつがれてきた人形浄瑠璃・歌舞伎芝居などの伝統芸能をはぐくむなど文化の創造

平成七年成人式

とき 平成七年一月三日
受付 午前九時三〇分
開会 午前一〇時
ところ 中央公民館ホール
主な内容
オープニング（花瀬太鼓他）
灯のつどい
式典
〔町長式辞、議長祝辞、新成人の主張、激励の言葉他〕
新成人のつどい
記念植樹

肝属郡PTA連絡協議会 南部地区PTA研修会

とき 平成七年一月二十一日 午後一時
ところ 中央公民館、役場三階大会議室、田代小体育館
主な内容
分科会
〔実践発表、研究協議他〕
アトラクション
全体会
〔分科会報告、講評、講演他〕

新しい教育改革をめざして

田代町教育長 津曲實雄



新しい年を迎え、田代町の益々の発展と町民の皆様方のご健勝をお祈りいたします。

さて、平成七年の新年に当たり、今年の教育の課題について、町民の皆様とともに考えてみたいと思います。

まず、初めに二十一世紀に向けて、今年は生涯学習社会を構築していくために、更に一層の努力を傾けなければならぬ年になります。

平成六年度は、町民のための生涯学習を推進する目的で公民館講座の開設に全力を傾けてまいりましたが、町民の皆様もそれに答えていただき、多くの方々が意欲的に参加してくださいました。現在後期の講座が開設されており、これからも、自ら進んで、自分の

生きがいづくりのために頑張っていただいたと思います。

次に、学校教育と青少年教育について、ふれておきたいと思います。次の時代の田代を背負って立つのは、申すまでもなく、今学校で学んでいる青少年の皆さんです。青少年健全育成こそ田代町民すべての方々の共通する課題であろうと思います。

ところで、平成七年四月からは、学校週五日制が月二回実施されることになりました。何のために月に二回も土曜日が休みになるのでしょうか。現在学校で学んでいる青少年にとつて、最も欠けているのが、実際の自然体験や生活体験であると言われています。月二回の土曜休業日を増やすことによって、これらの体験を豊かにしていこうとのねらいがあるわけです。

日常生活体験を豊かにしたり、異年齢のグループの活動をやりやすくするために、教育委員会や青少年施設でも、県内のいろいろ

な青少年の集いを紹介する一方、実際に体験する機会をつくり、実施しているのは、このような願いがあるわけです。

また、夏休みを利用して、異年齢の集団を作つて老人ホームを訪問し、直接の高齢者との心のふれ合い活動など金銭で買えない活動のできない貴重な体験をしている青少年もたくさんおられます。

学校週五日制も、かねて経験することのできない貴重な自然体験や生活体験などについて、子どもと親がよく話し合つて実行に移すならば、何物にも換え難い貴重な力や自信を身につけてくれるのではないかと期待されているわけです。

学校週五日制は、平成四年九月にスタートして、ほぼ二年半を経過するわけですが、徐々に子どもたちも家庭もそれに馴れていろいろなと努力をいただいているところですが、前に述べましたように、学校外の活動をもっと活性化することによって、学校と地域

あるいは、家庭において、バランスのとれた教育をやつていこうと言うのが大きな狙いになっていくわけです。

さて、学校教育では、年間の授業時数が減少することによって、各教科領域の時間を何時間にするか、真剣に検討されているところなんです。又、心配される学力低下の結果にならないようにするため、真の学力の意味や考え方は、これでいいのか。と常に自問自答すること、これは今後の学校教育を考える大きなポイントになります。

今まで学校教育では、知識偏重の学力観が強かったわけです。勿論いつの時代も知識や技能を軽視するわけでは無いのですが将来に生きて働くような習得のしかたが大切なのです。このような新しい学力観に立つた教育をめざして、学校教育も変わりつつあるわけです。また一方高校選抜の方法も今年から大きく変わろうとしております。今までの偏差値に依存していた進路指導等を改め、生徒の能力、

適性等に応じた進路指導に立ち返るよう努力がなされているところでもあります。そのため中学校では、適正な進路の選択をするために、学校や職場での体験入学をする学校も多くなりつつあります。このような学校教育の変革を正しく理解し適応していかなければなりません。

最近、新しい学力観と自己教育力の観点から、図書館の果たす役割が一層大きなものとなつてきております。幼稚園や小学生時代から、読書することの楽しさを持たせ、本に親しませることが大きな課題となっております。幼少の頃から絵本や読書することに興味をもたせることが大切だと言われています。読書を通じて生涯学習時代に向かって、新しい情報活用能力を育てていくことは極めて大事なことです。

今後二十一世紀に生き抜く人間を育てるために最善の努力を続けてまいりますので、よろしくご支援くださいますようお願いいたします。

第2回田代町生きがい健康づくり大会 (11/27)

昨年引き続き、本年度も本大会を民生課と教育委員会が中心となつて開催しました。参加者は約六五〇名と昨年を上回る大会となり、生きがいと健康を求める町民の皆さんの熱意を強く感じました。

開会行事では、町長あいさつの後、むし菌ゼロ19名、検診受診率優良集落5集落の表彰がありました。また、あわせて、すこやかな社会づくりの部で市来政子さんが、生涯学習の部で鶴園末吉さん(高齢者教育)、大原小学校・田代小学校・大原中学校(花いっぱい運動)が表彰されました。

講演では、「見直そうあなたの生活習慣」のテーマで秋田県大曲保健所長・中野恵先生にお話していただきました。健康の大切さ、健康維



コーディネーター、パネラーの各氏



やさしい語り口で(中野先生)

持の心構え等、分かりやすく説明して下さいました。午後からは、昼食後のアトラクションとして、MBCタレントによる寸劇、音楽館ギヤパンによる演奏、そして「大隅の園」マーチングバンドの演奏と、バラエティーに富んだ出し物が続きました。特に、「大隅の園」の園生・職員による演奏では、そのひたむきな演



講座生作品の数々

奏態度が多く感動をもたらしたようです。

プログラム最後の「生きがい健康づくりシンポジウム」では、「高齢化社会・生涯学習時代におけるわたしの取り組み」と題して、コーディネーター、岩穴口新さん(垂水市教委社会教育課長)を迎え、4人のパネ

ラーがそれぞれの立場から元氣いっぱい発表を行つて下さいました。今を全力で頑張っている4人の様子は、参加者全員を奮い立たせてくれました。

ふれあい体験広場では、福祉機器、公民館講座生作品等の展示が行われ、生きがい健康づくりについて体験することができました。

婦人はいつも元氣です!

第20回田代町婦人ミニバレーボール大会(12/4)



熱戦につく熱戦

昨年よりも多い18チームで熱戦が繰り広げられました。会場の中央公民館ホールと田代小体育館は熱気と笑いでいっぱいでした。



麗住宅、喜びの2連覇

中央公民館講座後期合同開講式

12/7



中央公民館長のあいさつ

前期の講座が十一月二十二日の合同閉講式で終了し、後期の講座が始まりました。学習の第一歩は「楽しく集まること」(楽集)からです。趣味を同じくする朋と集い、生きがいづくりに楽しく取り組みましょう。

平成6年主な出来事



1. 平成6年田代町成人式新成人44名参加 1月3日
2. 田代町消防出初め式 1月6日
3. 肝属地区ふれあい学びあい世代間交流事業 1月24日
4. 田代町畜産振興大会 鹿島 学先生講演 1月25日
5. 鹿児島市たしろ会総会 1月30日
6. 肝属地区植樹祭本町で開催 2月23日
7. 大原地区もみじ植樹祭 2月27日
8. 乗用型茶摘採機（農村振興整備事業）導入 3月
9. 田代町スポーツフェスティバル開催 3月13日
10. 花瀬公園まつり 4月3日

11. 第26回たしろ花瀬駅伝大会町内外より最多46チーム参加 4月3日
12. 小組合対抗バレーボール大会・岩崎優勝 5月19日、20日
13. 鹿児島交響楽団本町で公演 5月27日
14. 近畿地区田代会総会 5月28日
15. 子ども自転車安全運転競技大根占地区大会本町で開催 6月12日
16. 田代町建設業技術者研修会・河川愛護ボランティア 6月27日
17. 「自転車安全利用モデル校」宣言・田代中学校 7月
18. 地籍調査事業開始 7月6日
19. たしろ学寮・小中学生30名参加 7月9日～17日
20. 「自然まるごと体験ツアー in 田代町」全4回開催 7月22日
21. 福祉入門1日教室 7月23日



22. 田代町へA L T（語学指導助手）着任ブライアン・オットさん 7月27日
23. ワークキャンプ（学生の施設体験学習）南松園 7月28日
24. 町子ども会親子球技大会 7月31日
25. 観光農園（音楽農園）開園式 8月1日
26. 「火の島交流」桜島町より来町 8月1日～3日
27. 田代町「少年の船」与論町へ 8月4日～9日
28. 田代町どんこびっ祭り 8月20日
29. 子ども会インリーダー研修会 8月24日～26日
30. 大原小学校屋内運動場落成式 9月12日
31. 田代町敬老慰問 88歳以上のお年寄り68人慰問 9月13日

32. 「出会い、ふれあい、わきあいあいin田代町」 9月17日～18日
33. 小組合対抗ソフトボール大会・上原優勝 9月23日
34. 第25回町民運動会開催 10月9日
35. 生涯学習先進地研修 10月27日～28日
36. 田代町振興大会 豊原ミツ子先生講演 11月3日
37. 田代町町民文化祭 11月3日
38. 町村議会議員ゲートボール県大会・第3位 11月8日
39. 県納税感謝状授与 11月11日
40. 田代町子供会大会 11月19日
41. 町内小中学校音楽祭 11月25日
42. 田代町生きがい、健康づくり大会中野恵先生講演 11月27日
43. 婦人ミニバレーボール大会・麓住宅V2 12月4日
44. 田代町合同金婚式 12月9日
45. サザンナイトオートシネマ開催 12月10日～11日

